

【続報】佐呂間中学校「やすまある」の最近の活用状況

令和5年9月21日に「やすまある」を設置してから令和6年4月4日までの延べ利用人数は351人となり、安田校長から利用者の声を届けていただきました。

- ・学年末・学年始休業期間は、普段の2倍程度となる4割強の教職員が談笑しながら利用しており、昼のランチタイムにお弁当を食べるなどしています。
- ・リラックスできる環境で話がしやすいため、オンライン会議やグループ会議(3人程度の打合せ)で利用することも多くなっています。

職員利用風景



【育休復帰後の職員が利用中です】

現在、4月1日に育休から復帰した職員が利用しています。慣らし保育期間で保育時間が短いそうですが、左の写真は、お迎えに行った後、学校に戻って片付けをしている間に、お子さんが寝てしまった場面だそうです。

復帰した職員からは、「本当にありがたい、これから出産をする職員がいる学校にもあったらうれしい。私自身もつわりがひどく、その時にこの部屋があればどんなに良かったかと思う。」という感想をいただきました。

【やすまあるは保護者も利用しています】

右の写真は、全校参観日で来校された保護者の方が、「やすまある」で生後2カ月の赤ちゃんを休憩させているところです。この日は授乳を含め、2度利用されたそうです。

利用された保護者からは、「話には聞いていたが、まさか自分がこんな形で使わせていただけたとは思ってもいなかった。プライバシーも確保され、授乳にも使えてとても便利だった。私にとっても、赤ちゃんにとっても、行きやすい学校で本当にありがたい。校長先生から、また赤ちゃんと一緒に来てくださいね、とおっしゃっていただいたことがとてもうれしく、今後の行事でも活用させていただきたいと思う。」という感想をいただいたそうです。

保護者利用風景

